

事業番号	11 11 01	事業改善シート（令和元年度実施事業分）	当初要求	□当初予算案	□補正予算案	■点検
事業名	県有施設営繕事業		部局	建設部	課・室	施設課
			実施期間	不明～	E-mail	shisetsu@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化					


## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	<b>【現 状】</b>
	・財産管理者から予算の再配当を受け、H29年度に41箇所の営繕工事、90件の技術的支援を実施 ・第二期県有施設耐震化整備プログラムに基づき、災害拠点施設の割増補強、吊り天井等の躯体以外の耐震化及び中規模施設等の耐震化を実施
	<b>【目指す姿】</b>
	・工事費が概ね1,000万円以上の新築、増築及び改修工事や難易度の高い工事等の営繕工事を担うことにより、県有施設の適切な整備を推進する。 ・震災時の応急活動等に必要な施設を継続して使用できるようにするため、防災上重要な拠点となる県有施設の耐震性能を強化するとともに、避難施設の吊り天井等を耐震化し、県民の安心・安全を確保する。
	<b>【実施内容】</b>
	・県立武道館、信濃美術館、合同庁舎、学校、警察署などの営繕工事及び耐震工事など

指標及びその達成状況 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No.	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	H30年度	R1年度	
1	営繕工事箇所数	41	35→	30→	要望箇所 全て	達成		前年度繰越	0	23,884
								現計予算	1,906,552	1,875,886
								合計(A)	1,906,552	1,899,770
2	耐震化棟数 (進捗率)	56 (53%)	31↗ (70%)	20↗ (82%)	必要箇所 全て	達成		うち一般財源	69,552	28,170
								決算額(B)	1,882,668	1,726,096
3							職員数(人)	13.60	13.60	
4										

成果指標 設定理由	①県有施設の営繕工事の実施状況を評価することができるため。 ②第二期県有施設耐震化整備プログラムの進捗状況を評価することができるため。
--------------	--

達成状況 の分析	○元年度は、新型コロナウイルス感染症等の影響により資材の納期が不安定になりがちであったが、早期発注や関係機関との連携により、事業目標を達成した。 ①元年度は30箇所の営繕工事依頼があり、その内全ての箇所で事業を実施した。発注に際して7箇所において不調が発生したが、事業原課との協議や事前調整により、工事等の全体計画に大きな影響を与えることなく再度発注により事業執行としている。 ②元年度は30棟の耐震化完了を予定し、工事発注等を実施した。下半期に工事を計画していた箇所について、台風19号災害の影響等により入札不調となり、工期が確保できないことから次年度に発注する計画としている。また、同台風により被災した箇所もあり、復旧工事を併せて実施したこと等により繰越が発生した。(30棟内訳：耐震化完了20棟、入札不調6棟、繰越3棟、原課対応1棟)
-------------	--

主な取組	<b>1. 県立武道館施設整備事業</b> ・武道振興の中核拠点として佐久市に建設 柔剣道場6面、3,000人規模のコンサート が可能な主道場を整備 ・令和2年3月しゅん工、供用開始	5月末の信濃美術館の様子です。 外観が完成してきました。 現在は内装工事も進めており、 今後は外構工事を行います。	
	<b>2. 信濃美術館整備事業</b> ・長野市に建設中の美術館 ・令和3年度開館予定 ・併設する東山魁夷館は令和元年10月 にリニューアルオープン		
	<b>3. 公共施設耐震対策事業</b> ・合同庁舎や警察署の耐震化を実施 ・元年度は松本、佐久、北信の3箇所の 合同庁舎の耐震化が完了		地元カラマツを中心に県産材を 多用し、鉄骨と木造のハイブ リット構造を採用した主道場で

## 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	課 題 等	今後の方向性
	①県有施設として統一的な施設仕様による整備。 ②被災時の継続使用が可能となる施設への整備。	①引き続き一元的に営繕事業を当該において実施。 ②県有施設のさらなる耐震化を推進。

事業番号 11 11 01 細事業一覧（令和元年度実施事業分） 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	県有施設営繕事業	部局	建設部	課・室	施設課
-----	----------	----	-----	-----	-----

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	営繕管理費	6,450 千円	8,921 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	営繕積算システム維持管理	委託	内訳書作成から工事費計算、各種設計書の作成・印刷まで一括処理を行うことができるシステムの維持管理業務委託。
2	工事事務管理システム維持管理	委託	データ及びプログラムメンテナンス、データバックアップ、セキュリティ管理、システム障害対応等の委託
3	通常事務経費	直接	職員普通旅費、コピー用紙・プリンタートナー購入費、工事仕様書印刷代、電話料、一般事務用機器・パソコン賃借料

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
2	公共施設耐震対策事業費	1,899,910 千円	1,717,175 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	耐震診断、設計	委託	耐震診断16棟、実施設計1棟 完了
2	工事・監理	工事	耐震改修工事及び監理20棟 しゅん工
3			